

令和元年度森林環境譲与税の使途一覧

千葉県

事業区分	事業名	事業総額（千円）			当年度基金への積立額（千円）	事業内容
		(A)+(B)	(A)うち令和元年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うち他の財源（千円）		
事業支援システムの構築	森林整備事業（森林整備事前準備モデル事業）	8,938	8,938	0	—	森林整備のための事前準備を実施する市町村を支援した。
	森林計画推進事業（森林クラウド保守管理業務）	6,010	6,010	0	—	県が管理する森林資源情報を市町村等とリアルタイムで共有するため、森林クラウドの管理を行った。
	森林計画推進事業（施業履歴整理業務）	4,010	4,010	0	—	市町村による森林整備の円滑な実施のため、県内の森林整備の実績の整理を行った。
森林整備の支援等	森林整備事業（森林経営管理集落支援モデル事業）	4,058	4,058	0	—	地域住民と森林の関わりの再生を図るため、市町村の集落等を活用した集約化施業を総合的に支援した。
	サンプスギ林総合対策事業（サンプスギ低被害林等箇所特定調査）	3,656 (4,944)	3,656 (4,944)	0 (0)	—	サンプスギ非赤枯性溝腐病被害がない、または少ないサンプスギ林の箇所を特定し、今後市町村主導で低被害林の整備をするために必要となる基礎的な情報収集を行った。
人材育成・担い手対策支援	森林・林業担い手確保・育成対策事業（森林・林業経営参入促進事業）	3,153	3,153	0	—	建設業等の異業種と林業事業者等との連携を図り、新規事業者の森林・林業への円滑な参入を支援した。
	さとやま整備・活用促進事業	6,568	6,568	0	—	地域住民等による里山林の整備を進めるため、里山整備や利活用に関する総合窓口を設置し、活動する団体向けに安全講習会等を実施した。また整備した里山の魅力を発信する一般向けイベントを実施した。
木材利用の推進	ちばの木活用促進事業（県産木材の利用拡大に向けた調査）	995 (6,000)	995 (6,000)	0 (0)	—	病虫害被害材など低質材のボード・合板利用に向けて、製造及び利用上の課題を整理するための調査を実施した。
	ちばの木活用促進事業（ちばの木の香る街づくり推進事業）	6,132	6,132	0	—	公共建築物など展示効果の高い施設での、内装等の木質化や木製品の導入経費を助成した。
	ちばの木活用促進事業（木造公共建築物技術講習会の開催）	1,606	1,606	0	—	公共建築物の木造化・木質化を促進するため、市町村職員等を対象とした技術講習会を開催した。
普及啓発の支援	林業普及指導事業（木育の推進）	501	501	0	—	子供達に木材や木製品との触れ合いを通じて木材の良さや利用の意義を学んでもらうため、木工出前授業の実施や木工工作作品展の開催支援を行った。また、今後の木育活動の推進に向けて外部有識者との意見交換を行った。
基金積立	森林整備担い手対策及び市町村支援等推進基金への積立	21,377	21,376	1	21,377	森林クラウドの更新・改良等の費用に充てるための金額を基金に積み立てた。 なお、(B)欄の1千円は運用益である。
合 計		77,947	77,946	1	21,377	繰越額を含む金額である。

※事業総額欄の下段（ ）書は、翌年度への繰越額で外数である。

※単位未満を四捨五入しているため、各欄を合計した値と合計欄の値は一致しないことがある。